

(お知らせ)

令和2年1月21日
防 衛 省

国連PKO支援部隊早期展開プロジェクト（アジア及び同周辺地域） の実施について

国連PKO支援部隊早期展開プロジェクト（RDEC：The UN Project for Rapid Deployment of Enabling Capabilities）の一環として、2月10日からベトナムにおいて実施される、工兵要員を対象とした教官養成のための重機操作訓練に、陸上自衛官28名を教官として派遣することとなりましたので、お知らせします。

日本は、PKOの早期展開を支援し、質の高い活動を実現するため、平成26年9月の国連PKOハイレベル会合（第1回PKOサミット）において、安倍総理から、重機などの装備品供与と各国要員への重機操作訓練をパッケージで行っていくという貢献策を表明しました。これを受け、平成27年以降、延べ164名の陸上自衛官をアフリカに派遣し、アフリカ諸国の工兵要員277名に対し重機操作訓練を実施してきました。

更に、平成30年からは、本プロジェクトをアジア及び同周辺地域にも拡大し、延べ38名の陸上自衛官を派遣し、アジア及び同周辺地域諸国の工兵要員36名に対し重機操作訓練を実施しています。

記

- 1 訓練期間： 令和2年2月10日～同年3月13日（基準）
- 2 派遣先： ハノイ近郊（ベトナム人民軍第249工兵旅団駐屯地）
- 3 派遣要員： 阿部 豪 2等陸佐 以下28名
- 4 事業内容： アジア及び同周辺地域の工兵要員を対象とした教官養成のための重機の操作や整備の教育